

## 2018年度第2回NPO法人共同保存図書館・多摩理事会

- 1 日 時：2018年6月26日（火） 午後6時30分から
- 2 場 所：国分寺労政会館 第1和室（3階） （国分寺市南町3-22-10）
- 3 議決権のある理事：8名  
出席者：座間直壯、齊藤誠一、田中ヒロ、堀渡、堀越洋一郎  
欠席者：清田義昭、手嶋孝典、矢崎省三  
事務局：

### （1）第1号議案 会員の動向について【報告】

- ・2018年6月25日現在  
正会員83名2団体 賛助会員46名1団体、計129名3団体（合計132）
- ・前回理事会での2018年3月31日現在の会員数からは、正会員が3名減少した。
- ・昨年度未納会費の入金状況 6/25現在未納 正会員 1名 賛助会員 3名  
（前回の報告 3月31日現在の会費未納者……正会員2名 賛助会員8名）
- ・6/25現在2018年度会費の納入率は、正会員80%、賛助会員66%

### （2）第2号議案 2018年度総会と総会記念講演会について【報告】

#### （1）総会について

- ・成立状況……定足数を満たし成立  
（正会員総数：86、定足数：43に対し、出席24+委任状出席40で、出席64）
- ・審議の結果 提案した議案は、1～5号議案とも可決承認  
・提案されたこと … 『多摩デポ通信』1面に目次（横書き）を入れてほしい
- ・総会成立の目途は早めについたが、当日の参加者に現役職員がたいへん少なかった

#### （2）総会記念講演会 参加者27名

- ・講演会テーマとしては、これまでで会にとって最も切実な内容だったのではないかと。
- ・配布されたレジュメ内容のうち、実際にお話された範囲は時間の関係で半分程度だった。
- ・講演が予定のところまでいかなかったこともあるが、幅の広い話しぶりで参加者からは質問や意見が出しにくいきらいがあった
- ・ブックレット化のためのテープ起こしを始めている。

#### （3）総会後の手続き、事務処理

- ・会員への総会報告・監査報告、総会記念講演会のレジュメの送付……6月10日終了。
- ・東京都への定款変更認証申請 5月31日終了 →申請受理から3か月以内に認証決定通知が届く予定。
- ・東京都への事業報告等 同日終了
- ・登記所への資産の総額変更届 5月29日終了
- ・NPO法改正のため今年度が最後。その代わり貸借対照表の電子公告を行う。
- ・確定申告、法人税申告・納付 5月18日終了

#### （4）来年度の総会へ宿題

- ・定款変更

附則に付いている、NPO法人発足時の役員名簿の座間の「座」の字が旧字だが、登記所の

電子申請が始まったことによって、登記上は新字になっているので、登記簿と合わせるために新字に統一する必要がある。そのため、定款変更するように東京都の担当者に言われている。

→ 来年度の通常総会に議案として提案するように、事務局で詰める。

(定款変更後の、東京都への手続きとしては、認証事項でなく届出事項となる)

(3) 第3号議案 T A M A L A S一括処理システムの公開と運用開始について【報告】

(1) T A M A L A S一括処理システムの公開

- ・7月10日(火) 午後に開催される東京都市町村立図書館長協議会(2018年度第2回例会)で、多摩地域の全市町村の図書館長にT A M A L A S一括処理システムの紹介・説明と登録申請書の配布ができる運びとなった。
- ・第2回例会には、座間理事長と齊藤事務局次長が行く予定で準備を進めている。

(2) 公開する内容とスケジュール

- ・利用規定と利用申請書
- ・T A M A L A S一括処理システム活用マニュアル
- ・I Dとパスワードの発行と管理
- ・公開スケジュールと今後の想定

(4) 第4号議案 (株)カーリルとの共同研究について【報告】

- ・研究会は、第32回定例会を6月14日(木)に行った。
- ・この日には、一括処理システムの活用マニュアル(案)の文案整理などを行った。
- ・T A M A L A S一括処理システムの運用が、第3号議案に報告するような段取りで順調に始まっていけば、今後は主に、I S B Nが付与されていない資料の同定の研究に力を注いでいく。

(5) 第5号議案 第33回多摩デポ講座について【報告・協議】

- ・多摩地域では、いくつかの市で新中央図書館の議論や準備が進みつつあるが、内容は外部にはあまり聞こえてこないでいる。
- ・図書館建築が専門で、日本全国各地の図書館計画や建築に関わっている寺田芳朗氏(寺田大塚小林計画同人、代表取締役)の講演会を開きたい。寺田氏は、現在検討が進んでいる多摩市の新中央図書館の検討協議会の委員も務めている。
- ・寺田氏の講演会にすることでいいではないか。
- ・寺田氏には、多摩市に限らず、最近の各地の図書館計画や図書館建築の動向やそれについてのお考えなどを広く語っていただければよい。関係する図書館職員、関心を持つ市民の方々への参加も促したい。
- ・図書館建築家としての長い経験や知識から、図書館には書庫が必要という観点にもぜひ触れてほしい。公共図書館の蔵書を共同保存するという点について、あるいは共同保存図書館を建築するとしたら、というようなことも語っていただきたい。
- ・開催時期は7月下旬から8月中旬くらいを予定したい。

(6) 第6号議案 『多摩デポ通信』第47号について【報告・協議】

- ・7月中旬頃の発行を予定している。
- ・できれば第33回多摩デポ講座の案内チラシを同封したい。

<掲載記事の予定>

- ・ 総会および総会記念講演会報告
- ・ 総会記念講演会の感想
- ・ 第 33 回多摩デポ講座の案内
- ・ カーリル共同研究報告（その 15）
- ・ 『情報の科学と技術』6月号に掲載された、（株）カーリルのふじた氏の論文紹介
- ・ その他

(7) 情報交換

- ・ 第 4 回 T A M A L A S 地域説明会の見通しのこと
- ・ 多摩デポブックレット第 1 2 号「永江朗氏講演録」編集
  - ・ 2017 年度総会記念講演、永江朗氏の『図書館の「捨てると残す」への期待と不安』のブックレット化は、ページ数の制約に合わせ、文字量を削る一方で図表を入れるなど、編集中。やや遅れている。
- ・ 来年度の総会記念講演会の講師候補
  - ・ 県域での共同保存の体制をどう作りすすめてきたか、岡山県の方に話してもらうのはどうか。県立図書館の構想と発足、県庁内での調整などに関わった岡山県立図書館元副館長の菱川廣光氏が、今年 4 月、当時の経験を本に書いた。講演者の候補にはなるのではないか。  
『情報化時代の今、公共図書館の役割とは 岡山県立図書館の挑戦』  
菱川廣光著 大学教育出版 2018 ISBN978-4-86429-495-9
- ・ 館長協議会の除籍実務担当者会はまだ発足せず
  - ・ 2 月 22 日に全市町村の担当者を集め、情報交換と準備的な会合を行った「除籍実務担当者会」は、まだ発足には至っていない。
  - ・ 総会議案書では 2018 年度当初には発足がするだろうこと、多摩デポとしては今後の動きに注目し協力していきたいと書いたが、訂正しておきたい。
- ・ 東久留米市立中央図書館「ひとハコ図書館」事業への協力
  - ・ 5 月 19 日・20 日に、同館の「図書館フェス」の中で行われた、第 5 回「ひとハコ図書館」の展示に、「多摩デポ事務局 B O N」の名前で、本のリストを提供し、多摩デポの活動紹介を行った。
  - ・ 今年のテーマは「図書館を知る／本を楽しむ」だが、それを念頭に「自分が小さな図書館の館長になったらという構想を詰め込んだ『ひとハコ図書館』の本のリストを 20 冊以内で示し、その図書館のコンセプトやグループの紹介をしてほしい」とのことだった。同館の職員がそれを元に本を揃え展示することと、多様な選者によるリストおよび現物の本が示されて、興味深い行事になっていた。
- ・ 里親探し事業
  - ・ 5 月にお届けした里親資料に関連し、追加の問い合わせがあり、提供館に問い合わせ、6 月に追加で 5 冊の斡旋をすることができた。

【多摩デポ記事】

- ・ 『図書館雑誌』 5 月号 p284 「窓」（巻頭コラム）「多摩の図書館」 岡野知子
- ・ 『情報の科学と技術』 6 月号 p272～p275 「カーリルの最新動向—A P I で広げる、図書館ウェブサービス」 ふじたまさえ

【共同保存図書館関連論文】

・特になし

- ★ 次回の理事会 8月1日(水) 午後6時30分～
- ☆ 次回の事務局会議 7月10日(火) 午後6時30分～  
会場：調布みんなの広場 3番テーブル
- ★ カーリルとの共同研究 第33回定例会 7月25日(水) 午後6時30分～  
会場：国分寺労政会館 3階 第1和室

5 議事録署名人の選任

議事録署名人として2名を選任することを諮り、齊藤誠一理事、堀越洋一郎理事を選任することを全員異議なく承認した。

以上、この議事録が正確であることを証します。

2018年6月26日

議長

議事録署名人

議事録署名人